



<< トーク & セッション >>

# 表現の場 をたがやす

「今まで」から「これから」を考える

あきた文学資料館 / 副館長

## 京極雅幸

### ×

NPO 法人アーツセンターあきた

## 橋本誠

対面・接触がリスクとなる時代に、市民活動をどのように継続していけるのでしょうか。

あきた文学資料館・京極雅幸、アーツセンターあきた・橋本誠によるトークからその糸口を探ります。秋田の文学界が積み重ねてきた実践や、それぞれの活動現場における知恵や工夫を共有し、今後の課題を議論していきます。

聞き手：尾花賢一（生活・産業分野キュレーター） / 山崎宗雄（リサーチャー）

会場

にぎわい交流館 AU  
アート工房

〒010-0001 秋田市中通一丁目 4-1

2021.3.7 SUN

13:30-15:30

入場無料  
要申込

「200年をたがやす / CULTIVATING SUCCESSIVE WISDOMS」は、秋田市文化創造プロジェクトの一環として、2021年3月21日に開館する秋田市文化創造館を中心に、秋田市中心市街地の各所などを会場として開催される展覧会です。食、工芸、生活・産業、美術、舞台という5つの分野を設定し、「200年」という幅で、過去に、そして未来へと旅するようにあきたを探ります。

生活・産業分野では、「あきた400年リサーチセンター」を設立し、「今」まで積み重ねられてきた200年の営みを掘り起こし、「今」から未来へと繋ぐ200年を開拓していきます。

## 講師プロフィール

### ■京極 雅幸（きょうごく・まさゆき）

1983年4月から公立高校国語科教員として7校の高校などに勤務する。2016年3月、定年退職。同年4月、県立図書館に勤務。秋田県ゆかりの文学資料の収集・保存を行っているあきた文学資料館担当の副館長（非常勤）となり現在にいたる。2016年3月より秋田市雄和女米木にある俳人石井露月の顕彰団体「露月会」会長も務めている。秋田市出身。



### ■橋本 誠（はしもと・まこと）

美術館・ギャラリーだけではない場で生まれる芸術文化活動を推進するアートプロデューサー。東京都内の地域に根差した芸術文化活動を中間支援する東京文化発信プロジェクト室（現・アーツカウンシル東京）を経て、2014年に一般社団法人ノマドプロダクションを設立。2020年よりNPO法人アーツセンターあきた ディレクター。共著に「これからのアートマネジメント」（フィルムアート/2011）など。



【 申込方法 】 先着 30 名 \*定員に達し次第、締め切らせていただきます。

〔 WEB 〕



〔 電話 〕

018-888-8137

〔 メール 〕

life@200years-akita.jp

メールでのお申し込みの場合は、件名に「表現の場をたがやす 申込」、本文に以下①～③を記載してお送りください。

- ①代表者氏名（ふりがな）
- ②参加人数
- ③電話番号

〔お問い合わせ〕 NPO 法人アーツセンターあきた TEL:018-888-8137 FAX:018-888-8147 E-mail : life@200years-akita.jp

「200年をたがやす／CULTIVATING SUCCESSIVE WISDOMS」

オープンスタジオ期間「つくる」3月21日（日）～6月18日（金）

展示期間「みせる」7月1日（木）～9月26日（日）